

平成 26 年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	18		学校名	茨城県立水戸第三高等学校						課程	全日制		学校長名	齋藤 文夫		
副校長名	入野 洋一		教頭名	青砥 孝子						事務室長名	石川 石					
教職員数	教諭	54	養護教諭	1	常勤講師	2	非常勤講師	42	実習教諭, 実習講師, 実習助手	1	事務職員	5	技術職等	2	計	111
生徒数			1年		2年		3年		4年		合計		合計クラス数			
	小学科		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
	普通科		5	237	4	235	6	234			15	706	18			
	家政科		0	40	0	40	0	40			0	120	3			
	音楽科		0	17	3	26	0	24			3	67	3			
911			5	294	7	301	6	298			18	893				

2 目指す学校像

豊かな教養に充ち、心身ともに健やかで主体的に社会に貢献できる人材を育成する学校。

3 現状分析と課題（数量的な分析を含む。）

項 目	現 状 分 析	課 題
学 習 指 導	・家庭学習時間の不足と授業への真剣な取り組み不足。	・課題設定について教科間の連携、授業の質的向上。
進 路 指 導	・第1志望の上級学校への進学が十分に達成されていない。	・進路シラバスの確立と、個に応じた進路指導を徹底し、国公立・難関私立大合格者 50名。
生 徒 指 導	・一部に自律的行動が取れず、指導拒否やマナー違反をする生徒が出てきた。	・規範意識の向上と基本的な生活習慣の育成。 ・悩みを持つ生徒の早期発見とその対応。
特 別 活 動	・学校行事等の参加は概ね良好であるが、部活動全体で活気に欠ける。	・部活動と土曜課外・模試との両立を図る職員間の連携。

4 中期的目標

- 1 学習意欲を喚起する質の高い授業を実践し、学習意欲を高め、学力の向上に努める。
- 2 キャリア教育を含めた進路指導の充実を図り、生徒一人一人の進路希望実現に努める。
- 3 基本的生活習慣の確立と自主的・自律的な生活態度の伸長に努める。
- 4 部活動や学校行事等の活動を活性化し、豊かな人間性を育てる。
- 5 男女が協力して、互いを尊重しあいながら学習できる学校共学化を推進する。

5 本年度の重点目標

重点項目	重点目標
授業の質的向上と家庭学習時間の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の重要性を生徒に理解させるとともに、学習内容の定着に結びつく授業の工夫・改善と始業ベルと同時に授業開始の習慣づくりに努める。 ・主体的な学習のために、予習を柱として授業が復習となるような自宅学習の習慣化の指導に努める。
進路目標の早期決定と進路実現	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒に職業を含めた自己の将来を意識させるとともに進路シラバスを明示し、その実現の為の進路選択に繋がる指導に取り組む。 ・個別面談，学年P T A，保護者面談を通して，生徒及び保護者の進路意識の高揚を図る。
基本的生活習慣の確立と生活態度の涵養	<ul style="list-style-type: none"> ・制服の着こなしを良くし，元気な「あいさつ」を徹底して集団の一員としての生活態度を確立させるとともに，生徒との心の触れあいに努める。 ・学校全体で5 S（整理・整頓・清掃・清潔・習慣付け）に取り組み，教育環境の整備に取り組む。
部活動・特別活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・文武両道の精神のもと，部活・進学の高立を図り，各大会での上位入賞を目指す。 ・ホームルーム，生徒会活動，学校行事等の活性化に努める。
広報活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・HPや「ほっとぎ三高」を活用して，本校の教育活動の取り組み状況や成果及び特色等を積極的に情報発信し，地域住民や保護者の本校に対する理解と関心の高揚に努める。 ・各中学校の説明会等に積極的に参加し，広報活動に努める。